

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校長 吉田 晃樹

学校住所 岐阜市西秋沢 2-363-1 電話 058-239-9712

1 会議の名称 第1回学校評議委員会（紙面開催）

2 会議の構成

委員

松本 和久 様 岐阜聖徳学園大学 教育学部特別支援教育専修 教授
高倉 勇 様 本巣市民生委員 児童委員協議会児童委員
牛丸 真児 様 瑞穂市社会福祉協議会 福祉総合相談センター相談支援専門員
山田 孝治 様 北方町商工会専務理事
森 久子 様 本巣市青少年育成推進委員 本巣市主任児童委員

学校側

P T A会長	真鍋 富子	小学部主事	早坂 英主
校 長	吉田 晃樹	中学部主事	山内 康弘
事務部長	松野 聡美	高等部主事	栗原 利樹
教 頭	樽井 良和	教 務 主 任	服部 純
教 頭	田邊 勝敏		

3 会議の目的 学校運営等について地域住民や保護者等から幅広く意見を求め、充実した教育活動を展開するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進することを目的とする。

4 会議の開催 令和2年10月 書面開催

5 会議の概要

(1) 学校運営の方針（教育計画）について

- 意見1 教育計画の内容は、教職員の経験と保護者の思い、そして、何より児童生徒の夢を具現化できるものであると思う。児童生徒が多くのことを経験し、身に付けられるように教育活動を進めてほしい。
- 意見2 心身共に健康で元気な児童生徒の育成が最大の願いである。
- 意見3 教育計画の内容は、大変素晴らしいと思う。
- 意見4 児童生徒の状況に応じた対応のためには、専門の担当者が必要であることがわかり、児童生徒にあった教育計画が作成されていると思った。
- 意見5 児童生徒が個々の目標に向かって学ぶ姿がわかりやすく明記されていてよい。
- 意見6 一人一人の夢を大切にし、その実現に向けて取り組むという考え方がとても素晴らしいと感じた。

(2) 学校案内について

- 意見1 文字より写真が多く、色合いも温かみがあって見やすく、よいと思う。
- 意見2 少ない紙面で多くの内容を伝えることは難しいと思う。
- 意見3 わかりやすくとてもよいと思う。
- 意見4 初めて拝見させていただいたが、わかりやすく説明されており、レイアウトもよかった

意見5 高等部の作業内容をもう少し多く載せると、入学する際、参考にしやすいと思う。

意見6 児童生徒が生き生きと活動する姿が伝わってきた。

(3) PTA会報について

意見1 PTA会報の発行は他校などへの学校紹介だけでなく、会報を手にした本校教職員と保護者、あるいは保護者同士がより学校を身近に感じられるものになっているとよい。本校のPTA会報は、そうしたものになっていると思う

意見2 どんな教育活動を行っているかがわかりやすい。

意見3 とてもよい。文中の新型コロナウイルスに対する気づきは、大変勉強になりました。

意見4 年間行事の他に、教職員の指導風景等の写真もあり、学校の様子がわかる。

意見5 すべての教職員が紹介されているのは、保護者にとって貴重で必要な情報だと思った。教職員の顔を見て、安心される保護者も多いのではないだろうか。

(4) 学校だより（ゆめだより）について

意見1 コロナ禍により、予定していた行事も開催できない中、夢に向かって頑張っている様子が伺える。この『ゆめだより』が地域住民へも回覧されていることはよいことである。

意見2 写真入りでわかりやすい。

意見3 とても楽しく拝見した。

意見4 各学部の児童生徒の様子について書かれた文面から、よく考えられた活動と丁寧な支援、そして教職員の“やさしさ”を感じることができた。

意見5 各学部の子供たちが頑張っている様子がわかり、よいと思う。

意見6 各学部、学年で大切にしていることが伝わってきた。新型コロナウイルスの影響で保護者の参観ができない中、学校の様子を伝える大切な手段の一つだと思った。

(5) 進路だよりについて

意見1 コロナ禍で進路支援が例年より難しいのではないかと。学校で学んだことが無駄にならないように、生徒が夢を持ち続けられるように、進路支援部の教職員を中心に引き続き支援をお願いしたい。就業体験の実施が数多くできるとよい。

意見2 大変わかりやすい。児童生徒の自立のためにできる限り支援してほしい。

意見3 児童生徒の家族にとっては、わからないことばかりだと思うので、『進路豆知識』の掲載とてもよいと思う。たよりの作成の際、制度や事業所情報等について不明なことがあれば、気軽に問い合わせしてほしい。

意見4 進路に関わる活動が、生徒が参加できるようにしっかり計画・実行されていることが分かった。生徒たちが安心して学校を巣立てるように、指導されていることがよく分かった。

意見5 今後、卒業後の生徒の様子や就業体験の話などを載せてもらえると参考になると思う。

意見6 保護者にとって、卒業後の進路は大きな関心事だと思う。高等部の保護者はもちろん、小・中学部の保護者にとっても貴重な情報である。『進路豆知識』は読んでいてわかりやすい。

(6) 高等部の新しい作業製品の価格設定について

①立体マスク 300円 適正3 高い1 安い1

②イチゴ 100円/100g 適正3 高い0 安い2

③トートバッグ大 500円（デザイン印刷1つ） 適正2 高い1 安い1 わからない1

④トートバッグ小 500円（デザイン印刷1つ） 適正3 高い1 安い0 わからない1

意見1 トートバッグは縦長より横長のほうが使い勝手がよいのではないかと。

意見2 イチゴは大きさにもよるので、あらかじめ値段を設定するのは難しいのではないかと。

意見3 トートバッグの大きいサイズの値段は、もう少し高くてもよいのではないかと。

意見4 トートバッグの生地にもプリントできると、今後売れるのではないかと。

意見5 感染症対策やレジ袋有料化など、時代のニーズに合った新製品で素敵だと思う。

(7) 本校の新型コロナウイルス感染症予防対策等について

- 意見1 現時点での感染状況（感染者が出ていない）を見ると、感染予防対策は十分にできていると思う。きめ細かい感染予防対策が児童生徒の負担になっていないのであれば、徹底的な対策をしてもよいと思う。
- 意見2 まだコロナ禍が収束していないので、今後も密にならないように十分気を付けてほしい。
- 意見3 特別支援学校においては、特に大変な苦勞と努力をされたと思う。保護者送迎時の車の動線、オンラインを活用し教室を分けて授業、感染による重症化のリスクが高い児童生徒への対応など、様々な工夫、配慮が感じられた。長い休業期間中の在宅生活における家族の介護負担にも注意してもらいたい。
- 意見4 たくさんの人が集まる学校内での予防対策はとても難しく、バス等の消毒作業も大変だと思う。教職員の努力に感心する。
- 意見5 送迎時の駐車場対応はスムーズでよかったと思う。コロナが収まっても、続けてほしい。
- 意見6 オンライン学習は、よく工夫していただき、楽しくできてよかったと思う。
- 意見7 児童生徒の安全・安心のため、様々な配慮や新たな取組をしている教職員に頭が下がる。ICTの活用はこれまでの研究を、この機会にさらに深められるとよいと思った。

6 まとめ

今回の評議員会は新型コロナウイルス感染予防対策として書面開催とした。送付資料は、学校要覧、学校案内、PTA会報、学校通信、進路だより、新しい作業製品の写真と価格設定表、新型コロナウイルス感染予防等対策の説明である。

各評議員からは、貴重なご意見をたくさんいただくことができた。教育計画では、児童生徒の夢を大切にしたい取組が実現できる計画であると評価をいただき、一人一人の夢を具体的に、教育的ニーズに合った指導支援をしていくことの大切さを再確認したうえで取り組んでいくとよいのご意見をいただいた。また、PTA会報や進路だより学校通信などを読み手の視点で構成することについて、さらに工夫して作成していくことについてもご助言いただいた。新型コロナウイルス感染予防対策については、油断せず、引き続き対策を講じていくようにのご意見をいただいた。

新しい作業製品の価格設定については、おおむね適正であるのご意見をいただいたが、トートバッグ(大)の値段はもう少し高くしてもよいという意見もいただいている、評議員からいただいたご意見やご提言を十分に検討し、今後の学校運営に生かしていきたい。

7 連絡

第2回評議委員会は令和3年2月4日(木)午前中に計画しており、café和-なごみ-の利用も予定している。